

# NPO法人障がい児・者の学びを保障する会(東京都練馬区)・当事者をつくる学びのプログラム実践研究

## NPO法人障がい児・者の学びを保障する会について

- 平成27年、任意団体「ままのがっこ」として発足。
- 進路に関する学習会、特例子会社や保護者へのアンケート・ヒアリング調査等を実施。
- 平成29年、「NPO法人障がい児・者の学びを保障する会」発足。
- 知的障害のある子の保護者、大学教授、元特別支援学校教員、社会福祉士、介護福祉士、弁護士等で構成。
- ①知的障がいのある人の限られた学びの場、②「就労の場」から見る学びのニーズ、③限られたコミュニケーションの機会といった3つの社会的課題の解決に向けた取組を実施。
- 本実践研究では、「社会(地域・福祉・企業の連携システム)が支える、学校教育終了後から生涯にわたる継続的な学びの実践研究事業～コミュニケーション経験を基盤とする生活・就労支援プログラムの構築～」がテーマ。

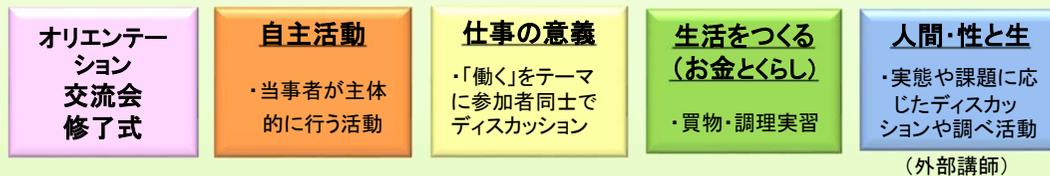


## 学びのプログラム構成と実施体制

### 【学びのプログラムの構成】

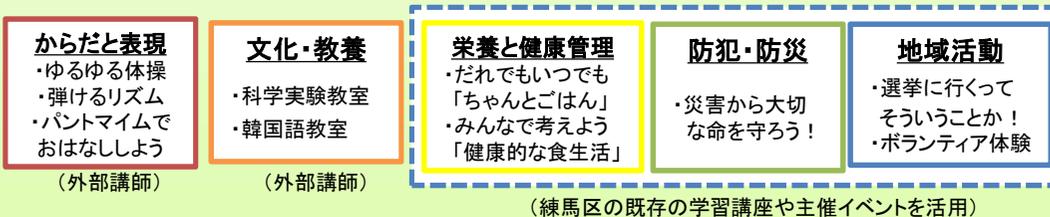
- ①就労に係るライフスキルの獲得(学校教育と社会とのギャップを埋める学習)、  
②コミュニケーション力の向上、③学校卒業後の多様な進路選択や生涯学習の実現の視点から、10のテーマによるプログラムを年25回実施

**<CLOSED講座>** ※年14回実施  
知的障がいのある高等部生～社会人を対象



**<OPEN講座>** ※年11回実施

どなたでも対象。プログラムからの学びとコミュニケーションからの学びの相乗効果をねらう



※プログラムの実施に当たり、情報アクセシビリティに配慮するとともに、経済的なバリアが生じないように工夫

### 【関係機関・団体との連携】

